

# 「場」を作る

琉游舎とコリーナシップ

# 自己紹介

- 戸井 出琉（61歳）
- 氏家町出身：押上小学校 氏家中学校
- 1977年：大学から東京 58歳まで広告代理店で働く
- 2016年7月：早期退職しコリーナにUターン
- 2017年5月：日蓮宗の僧侶の資格を取得
- 2017年5月：アトリエ琉游舎を開場
- 2018年10月：「コリーナシップ」立ち上げ

# なぜ「場」を作るのか

今住んでいるこの場所が

高齢者にとっては終の棲家であるように

働く世代にとっては安らぎのわが家であるように

子供にとってはいつでも戻ることのできる家となるように



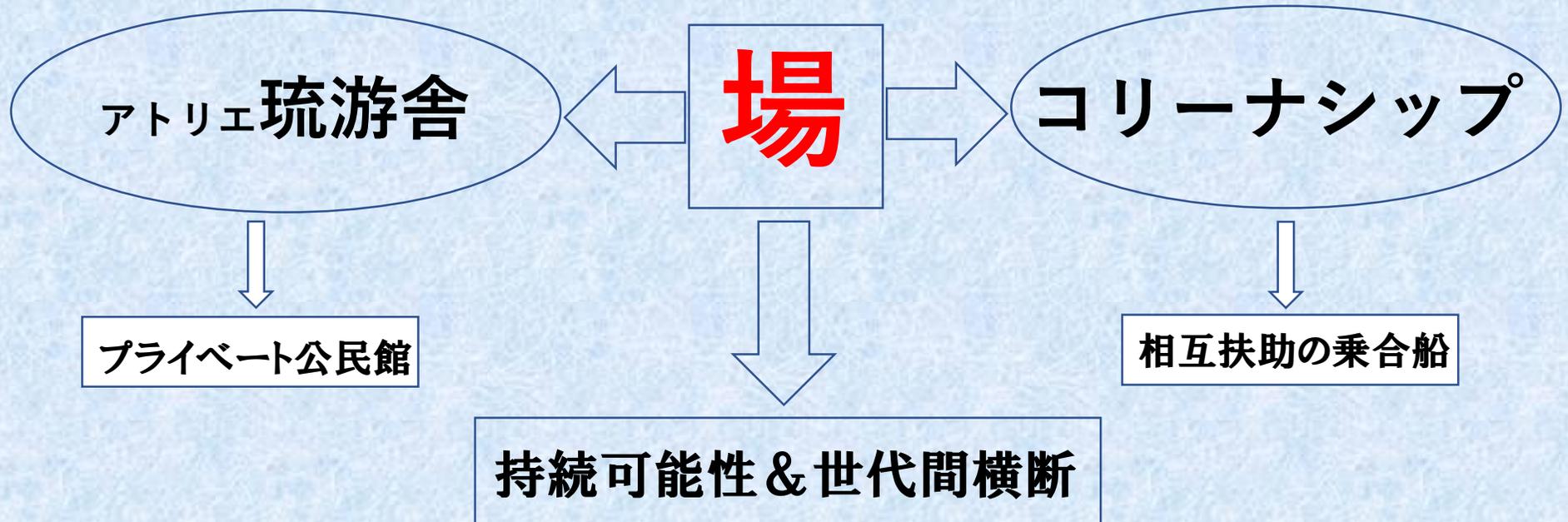
地域（住民）のニーズが作る

地域（住民）コミュニティーの創造



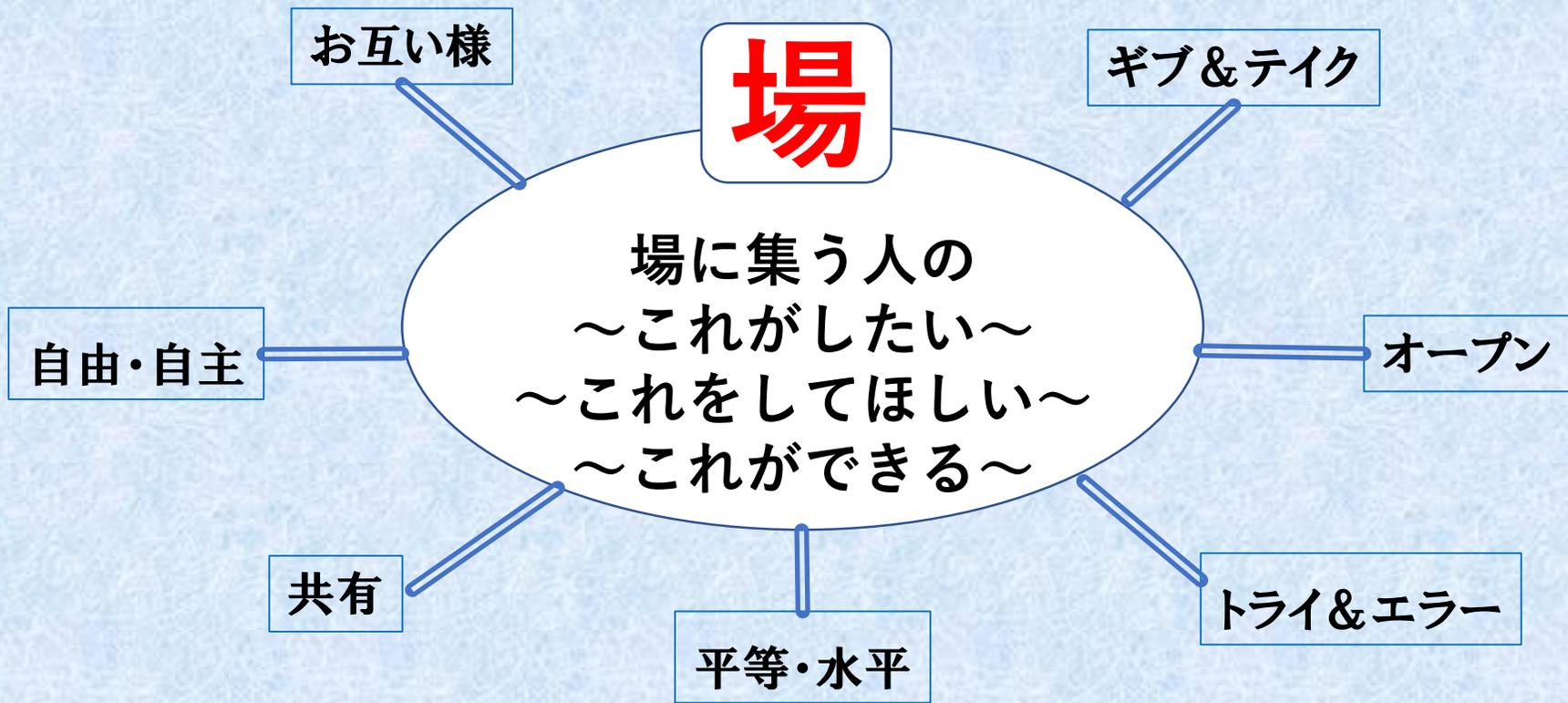
**ふるさと**を作る

# 「場」を作る



**サステナブル・コミュニティ**  
(持続可能なふるさと)

# 「場」を動かす



「場」に集う人みんなが  
「場」を動かすエンジン  
「場」が動かなければ  
「場」はいずれ消滅する

「場」を作った人は  
組織や建物の管理人  
世話役  
コーディネーター

# アトリエ琉游舎について

## ★アトリエ琉游舎は老若男女誰もが自由に集える「場」

—集いの場・祈りの場・学びの場・稽古の場・語りの場・瞑想の場・酒宴の場—  
寺小屋、公民館、ライブラリー、アジールであるようなかつて寺が持っていた  
機能を持っています。定期的には読書会、詩話会、映画会を開催。

## ★琉游舎は使い方自由自在

みんなの「こんなことをしてみたい」や「こんなことをして欲しい」を  
一緒に実現していきましょう。

## ★琉游舎は現代のお寺

舎主は日蓮宗の僧侶ですが、ここは老若男女すべての民族・  
思想・宗教・趣味・嗜好に門戸が開かれています。つまらな  
いセクトにとらわれずに、皆さんとともに日々を心安らかに  
幸せに前向きに過ごすことを心がけていきましょう。



# 琉游舎はこんな「場」

- ★休憩・おしゃべり・昼寝
- ★読書・勉強
- ★勉強会・談話会・お茶飲み会・趣味の会
- ★イベント・パフォーマンス
- ★瞑想・座禅・法要

- 5時半から21時までオープンしています
- 自由にお入りください
- 暖かいお茶 冷たいお茶 紅茶 コーヒー  
お菓子などセルフサービスです
- いろいろな本があります ミニ図書館です
- ここは塾ではありません 寺子屋です
- 趣味を皆さんで共有しませんか？
- パフォーマンススペースとして使ってみませんか？
- 語らいの場としていかがでしょうか？
- すべてフリー 無料です 皆さんの喜びが琉游舎の最大の報酬です

# 琉游舎内部



琉游舎全景



中央祭壇



ミニ図書館



談話スペース



キッチン



法要風景



読書会風景



写経会風景



勉強風景

# 琉游舎で今していること

- ★休憩・おしゃべり（随時開催）
- ★読書・学習（随時開催）
- ★読書会（毎月第2・第4火曜日13時半から開催）
- ★映画会（毎週木曜日13時半から開催）
- ★写経会（毎月第一日曜日13時半から開催）
- ★詩話会（毎月第2土曜日13時半から開催）
- ★居酒屋の会（毎月25日16時から）
- ★法要・供養（随時開催）

あなたの  
「こんなことをしてみたい」  
「こんなことをして欲しい」を  
一緒にやってみましょう  
私ができることは私が  
できないことは誰かが  
琉游舎がある限り  
きっとやってくれるはずです

# 琉游舎を伝える

「場」を  
 知ってもらい 理解してもらい  
 共感してもらい 一緒に集うために  
 情報発信とコミュニケーションが肝心

## ○琉游舎だより（隔週水曜日発行）

- ・ 琉游舎前と公民館近くに置いて自由に持って行って貰う
- ・ 琉游舎のホームページにも掲載
- ・ 月間スケジュールや映画のラインナップなどを記載
- ・ 現在62号まで発行

## ○琉游舎ホームページ

- ・ ryuyusha.com に琉游舎のホームページを開設
- ・ 琉游舎だよりの掲載、バックナンバー、お知らせなど随時更新
- ・ コリーナシップの活動も掲載

琉游舎  
Ryuyusha

琉游舎  
Ryuyusha

## アトリエ 琉游舎 だより 59号

アトリエ琉游舎 ryuyusha.com 2019年8月14日発行  
 琉游舎for healing <https://toi101izuru.wixsite.com/mysite-3>

# 寒蝉鳴く立秋

○1年を二十四に等分したものが二十四節気。それぞれを初候、中候、末候の三つに分けて七十二候と呼びます。立秋はおおよそ8月8日から22日まで。前は大暑、後は処暑です。

○「寒蝉鳴」は立秋の中候、13日から17日までのこと。「ひぐらしなく」とも「かんぜんなく」とも読むようです。どうやら蝉が鳴きはじめる頃を表したようですが、どうも釈然としません。というのもここコリーナではすでに7月中旬梅雨も明けない頃から夜明けとともに蝉が鳴きはじめます。明るくなり始める4時前に蝉が鳴き、太陽が顔を出す4時半過ぎには蝉が鳴きはじめます。私の目覚まし時計なので間違いはありません。

○そこで調べてみると「寒蝉」にはどうやら二説あるらしく、「蝉」と「法師蝉」の二つを辞書はあげています。蝉は「カナカナカナ」となぜか物寂しい響きで、立秋の夕暮れにふさわしい鳴き声です。一方、法師蝉は「ツクツクボウシ」と結構賑やかな鳴き声です。

○さて、どちらの蝉が「寒蝉」と呼ぶにふさわしいか。鳴き声では蝉に軍配を上げたいのですが、季節感からすると法師蝉の方が合っているような気がします。ちなみにここコリーナではそろそろ「ツクツクボウシ」の鳴き声聞くようになりました。お盆も過ぎると、うるさいほどの「ツクツクボウシ」の鳴き声に溢れることでしょう。

○蝉は幼虫の期間が数年にも及び、成虫になってから1週間で生涯を閉じると云われています。長い地中の暮らしからやっと地上に出たと思ったら1週間の命。「生死不定」怖い命と考えるか、幼虫時代からすると数年は生きているのですから蝉は長命な昆虫と考えるか、「生死の不可思議」は人間の知恵でははかれない、あるがままの命の姿。今日も寒蝉の声を肴に、夏を惜しみながら一献傾けます。

読書会 8月27日(火) 13時半から 9月10日(火)		写経会 9月1日(日) 13時半から		詩読会 9月7日(土) 13時半から		居酒屋の会 8月25日(日) 16時から		映画会 毎週木曜日 13時半から		お盆施餓鬼法要 8月18日(日)10時半から			
8/22	13時半	英夏 決闘 (84分)	デイリー・カーパー、グレイス・ナリー主演。かつて東安室に捉えられたならず者たちが、断崖にやって来ると知っても彼を助ける者は側にはいなかった。西部劇の代名詞となる傑作。	9/1	13時半	ビトリオ・デ・シネカ監督。暮年と恋に落ちた人形。別れを決意し遠く汽車に乗り込むが、90分のリアルタイムで描かれたメロドラマの傑作。	8/25	16時	ジョン・フォード監督。ベンリー・ファンダ主演。刑務所を脱出したトムと土地を売った彼の家族はカリフォルニアへと向かうが、夢の地で待ち受けていたのは厳しい現実だった。	8/25	13時半	デビッド・リーン監督。平凡だが何ん自由なく暮らす人妻。彼女が経験する困難との切ないラブストーリー。二人の恋心は決して許されるものだった。	
9/5	13時半	恋りの葡萄 (119分)	原頭はカリフォルニアへと向かうが、夢の地で待ち受けていたのは厳しい現実だった。	9/12	13時半	オゾン・ウェルズ監督。時間軸を飛び越え、人々の証言によって富豪ケーンの人物像に迫る傑作。その手法の見事さと映像テクニクは傑作の一言に尽きる歴史的傑作。	9/19	13時半	ジンジャー・ロジャース、デニス・ヘーガン主演。働く女性の典型として描かれたキティーの二人の男性の壁で揺れ動く女性心理を描いた恋愛映画。究極の傑作。	9/26	13時半	恋愛手帖 (108分)	

# コリーナシッブの発端

## コリーナの民生委員アビラ鈴木さん

(自治会長経験もあり地域の事情に詳しく住民の信頼が厚い)

## デイサービス「マイホームコリーナ」の松本さん

(グループホーム「来夢」を経営するなど老人福祉のエキスパート)

## 琉游舎の戸井

(時間と体力と気力はあり余っている)

コリーナでこれからも快適・安心・豊かに暮らしていくために  
皆の困っていることや将来の不安は漠然とわかる

でもそれは他人事  
本当に困っている人にしか困っていることは分からない

自分事として理解するために実態をヒアリングしよう

「きらきらサロン」で数度のヒアリングと3人のディスカッション8か月

公民館や自治会夏祭り「きらきらサロン」ポスティングなどで趣旨説明を繰り返し

1年の準備期間を経て昨年10月にスタート

# コーディネシッの目的

困っている人がいる 助けてあげられる人がいる  
自由に動けない人がいる 自由に動ける人がいる

出来る人は 出来ない人の為に  
持っている人は 持っていない人の為に

体力・時間・物・心・経験・智恵 そのほか何でも  
持てる人は 持たざる人へ お互いが相互扶助

コーディネシッは地域の人たちのための  
相互扶助組織

# コリーナシップのかたち I

～誰が誰のためではなく～

## 世代間横断組織です

- ☆お年寄りの為だけでもなく 子どもたちの為だけでもなく
- ☆今困っている人の為だけでもなく 今できる人の為だけでもなく

## 持続可能な組織です

- ☆中心メンバーが高齢化すると自然消滅してしまう組織ではダメ
- ☆常に新しい共感者が加入できる オープンで自由で自主的な組織
- ☆出来ることを 出来る人がやる 出来ないことはやらない
- ☆自分も出来なくなる時が必ず来る だから今自分が出来ることをやる
- ☆今出来る人が順繰りに常に加入できる組織にする

# コリーナシップのかたちⅡ

## 持続可能条件

☆水平的な組織にする

☆無償のサービスにはしない

☆ボランティア意識を持たない

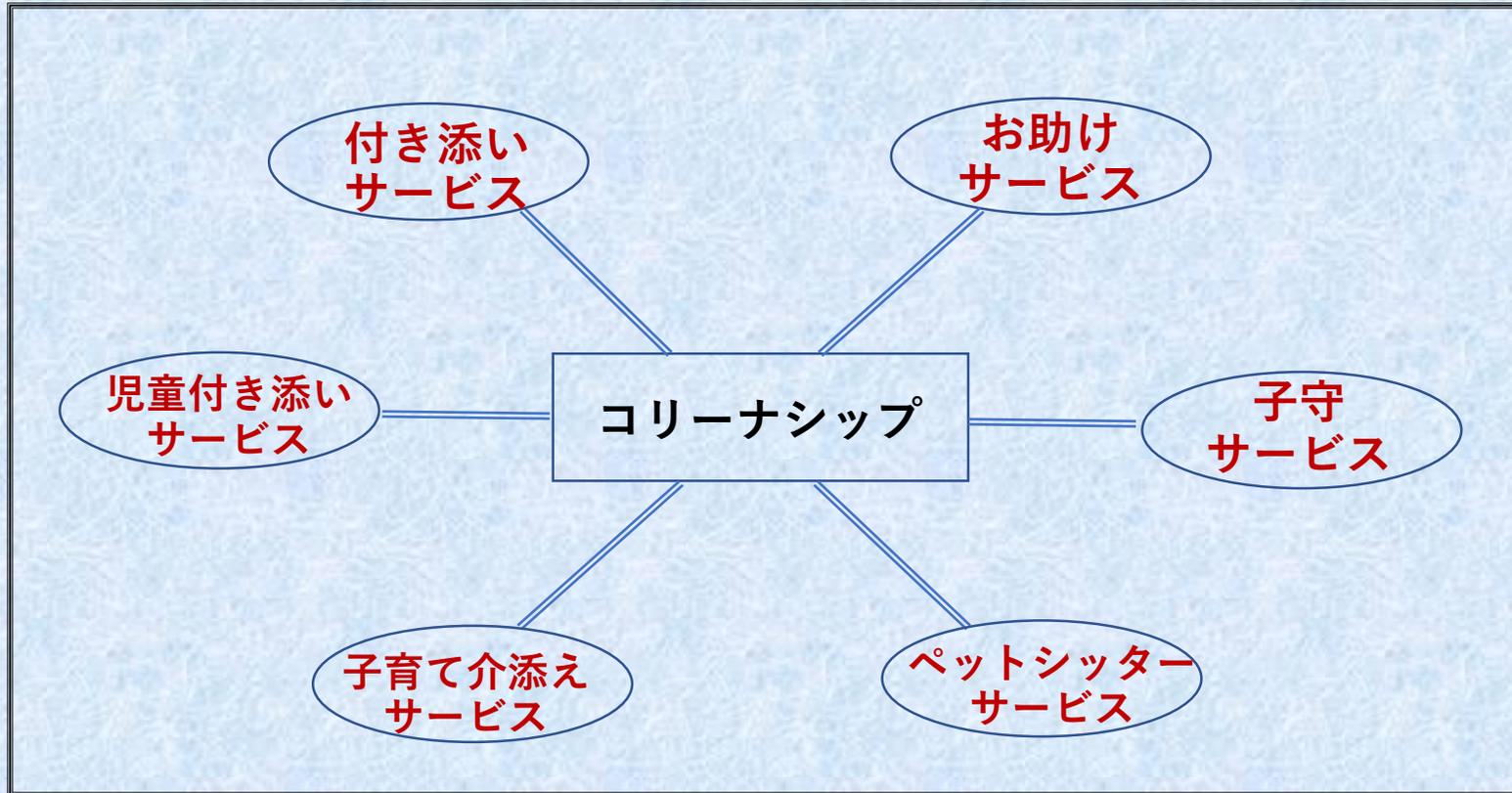
☆相互扶助（ギブ&テイク）の精神で

☆情報も活動もすべてオープンにする

☆情報の共有とコミュニケーションを密にする

☆過去の仕組み体験にこだわらず常に改良を加えていく

# コリーナシップができること



みなさんの  
～これをしてほしい～  
～これができる～  
を教えてください

- ◎今すぐこれが全部出来る体制にはなっていません
- ◎困っている人と出来る人がマッチングすれば動き始めます
- ◎基本的な仕組みが出来たらまずは実施していきます
- ◎実施—評価—改善の繰り返しでよりよいコリーナシップを作ります

# 責任体制とリクルート

## 責任体制

「出来る人が出来ることをやる」が基本 でもこの3つの責任者は必要

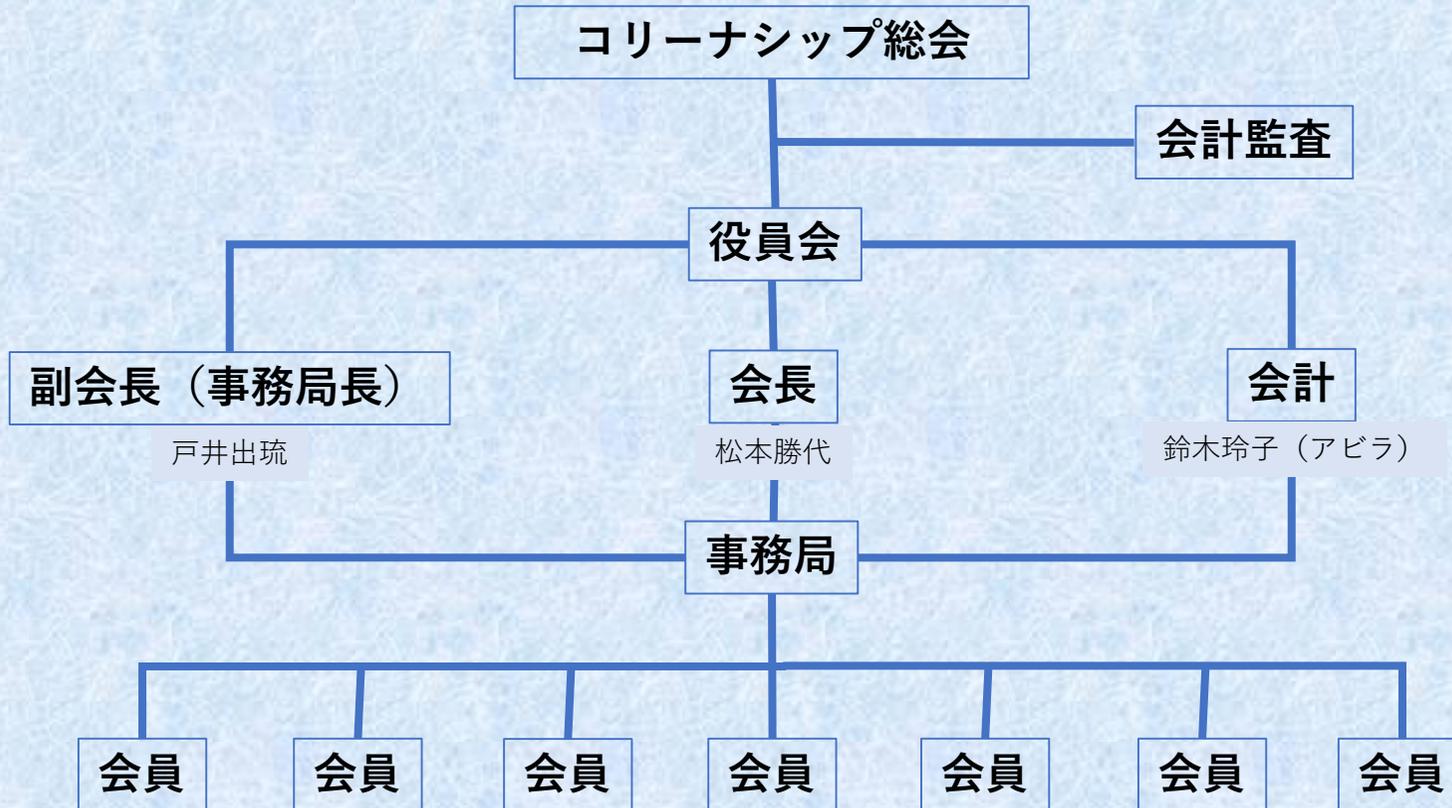
- ◎**代表**：対銀行・保険会社・行政などの対外的な代表・組織責任者
- ◎**事務局**：組織運営の事務責任者
- ◎**経理**：会費管理 謝礼管理 会計責任者

## リクルート

- ・ 会員募集のときに「してほしいこと」「自分にできること」  
「スケジュール自由度」「熟練度」などをリスト化する
- ・ 基本理念・目的を理解して貰うために説明をしっかり行う
- ・ 運営が軌道に乗った段階で周辺地域まで会員を拡げていく

# 会の組織

(2019年9月15日時点)



本部：マイホームコーリーナ内

住所：栃木県矢板市大槻2318-68 コリーナ矢板C812

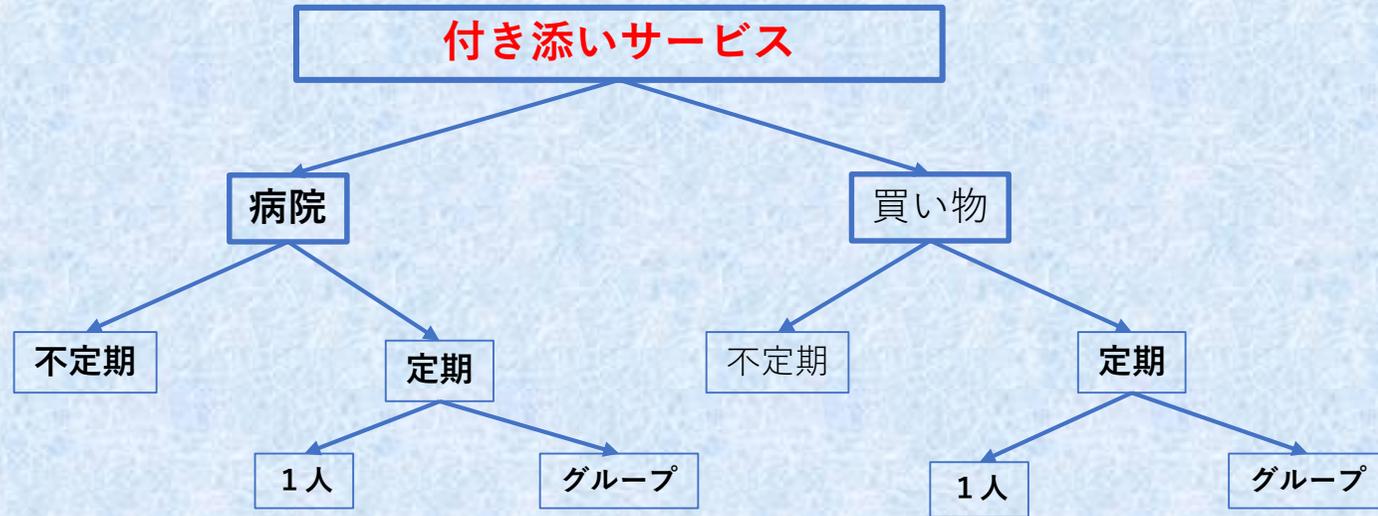
事務局：琉游舎内

住所：栃木県矢板市大槻2319-17 コリーナ矢板C850

TEL & fax 0287-53-7848

メール：[korinaship@gmail.com](mailto:korinaship@gmail.com)

# 付き添いサービス



- ・ **お願いする人**の通院あるいは買い物に付き添うサービス
- ・ **お願いする人**が目的を果たすまで付き添い 移動など依頼者が困難な部分をアシストする
- ・ **お願いする人**の自宅から始まり自宅に帰るまでを付き添う
- ・ **お手伝いする人**は病院内・買い物店内まで確実に付き添いアシストをする
- ・ **お手伝いする人**が付き添いに使う車は事故時の対人、同乗者の補償無制限であることを確認する
- ・ 定期は病院は月一回・買い物は週一回を原則とする
- ・ 軌道に乗ればグループ実施・グループ謝礼割引も検討する

# 謝礼の目安

料金表ではありません 依頼に対する謝礼の目安です  
但し目安以上の謝礼は固くお断りいたします

サービス内容	謝礼
病院 & 買い物付き添い	<b>2時間以内1,000円</b> (以後1時間ごとに1,000円)
薬受け取りお助け	<b>1件700円</b> (代行受け取り・本人診療が伴わないもの)
買い物お助け	<b>1件1,000円</b> (リストを貰ってお買い物を代行)
家事お助け	<b>1時間800円</b> (草刈・掃除・食事など。依頼の内容によっては下見と相談あり)
児童付き添い	1件500円
児童付き添い (定期・週一回)	1月1500円 (月4回)

※病院 & 買い物付き添い以外の長時間の付き添いはその都度相談

※付き添いの場合は1人でもグループでも謝礼は同一

2人の場合は1人あたり500円

※家事のお助けサービスについては内容によっては具体的な依頼があった段階で  
事務局とお願いする人で妥当な謝礼を相談して決めていく

# コーナシップの今

会員数39名

(2019年9月20日現在)

○夫婦会員8組

○50代以下7名 60代4名 70代11名 80代14名 90代3名

○就学児童の親6名

○コーナ35名 片岡1名 石関2名 乙畑1名

○186件：病院付き添い52件 買い物付き添い20件

児童付き添い46件 家事手伝い67件

○収入：会費98,000円 100円寄付18,500円 寄付10,000円

○支出：（電話設置等）33,570円

○収支：85,930円のプラス

## 活動事例(参考)

ウィークデー3週間15日間那須塩原の国際医療大学付属病院に付き添い、往復50キロ二時間半。車いすで院内も付き添い。事前に予定も分かり定期的な付き添いだったため、時間が1時間ほどオーバーしても全て2時間分とし、定期割引を入れて目安の7割程の謝礼を頂きました。

片岡駅近くの整骨院への付き添い。(週二回程度・往復1時間・不定期)時間が1時間とはっきりしていて近距離のため謝礼は一回500円を頂いています。不定期のため付き添いする人は、空いている人が連絡を取り合っ  
て対応しています。

家事手伝い&話し相手。週二回程度11時から12時まで。高齢の方のご自宅に伺い昼食の用意と世間話をしています。一人暮らしで人と話す機会も少なく、手前味噌とは思いますが大変喜ばれています。二人の方に対応して頂き一回800円頂いています。(昨年11月から継続中)

電球取り替え手配、郵便局での振り込み、など時間もかからず急用でないものなどは、1回300円ほどの目安で謝礼を頂いています。ある程度の金額をお預かりしてプールしてそこから謝礼を頂いている場合もあります。

児童付き添い。児童館から宇都宮の習い事の場所まで定期的に付き添いをしています。往路だけで帰りはご家族の方が迎えに行きます。往復30キロほどなので@500円の謝礼を頂いていますが、片岡駅などの近辺の児童付き添いで片道の場合は@250円の謝礼を頂いています。

階段修復や庭木の伐採など専門性が必要な時は、外部のNPO法人のノウハウを持っている方に見積りと仕事内容を確認して依頼しています。時間対応や仕上げの見栄えについては専門業者のような訳には行きませんが、安全性とコスト第一に行っています。

お二人で利用された例として、お一人が美容院に行っている間に、もう一人の方が銀行や市役所、ショップでの買い物を済まされるという利用方法もあります。お二人でも2時間千円ですので、お一人500円ずつの謝礼を頂きました。

# 今後の課題

- ・お手伝いする人の確保と働く世代の入会
- ・周知、広報（高齢者はネットが使えない）
- ・物理的支援だけでなく精神的支援（食事会 デパート 美術館 日帰り小旅行）
- ・困っている人の情報を吸い上げる（困っている人は困っていることを話さずらい）
- ・行政や既存組織の受け皿という誤解 何でも屋 便利屋という誤解

課題はその都度理念に戻って合議制で解決していきます

- ・コリーナシップは お互い様・相互扶助の安心の船（シップ）です
- ・今困っていない人でもいつかは困るときがあります その時の安心の船です
- ・この組織は今困っている誰かのためでなく 今困っていないあなたのための組織
- ・その時になってあなたの乗る安心の船がなかったらどうすれば良いでしょう
- ・その時のあなたのための相互お助け合い お互い様の組織がコリーナシップです

## 最後に

「場」を作ることは一人でもできますが

「場」は動かなければただの器です

ただの器を動かすものはその「場」にいるみんなの願いです

琉游舎もコリーナシップもただの器ですが

この器にみんなの「こうしたい」「ああしたい」の願いが注がれて

みんなの「こうしよう」「ああしよう」が実現へと動き始めます

人が住むところ 集まる場所 そこはどこでも「場」です

さあ「場」を作り参加し動かしましょう

# 最後の最後に

琉游舎とコーリーナシップが

毎日を豊かに心安らかに楽しく過ごす「場」と信じて  
動き続けるかぎりこの「場」がなくなることはない信じて  
たとえ気力体力が続かなくなったときもこの「場」が続くと信じて  
コーリーナが矢板が栃木が私のふるさとであり続けると信じて  
本日のお話を終わりにしたいと思います。

ご清聴ありがとうございました

## 琉游舎

住所：矢板市大槻2319-17コーリーナ矢板C-850  
TEL & fax：0287-53-7848 080-3350-8152  
メール：[toi101izuru@outlook.jp](mailto:toi101izuru@outlook.jp)  
ホームページ：[ryuyusha.com](http://ryuyusha.com)

## コーリーナシップ

本部：マイホームコーリーナ内  
住所：栃木県矢板市大槻2318-68 コーリーナ矢板C812  
事務局：琉游舎内  
住所：栃木県矢板市大槻2319-17コーリーナ矢板C850  
TEL & fax 0287-53-7848  
メール：[korinaship@gmail.com](mailto:korinaship@gmail.com)